NUMAZU JAPAN　CHARTERD, 1967

沼津ワイズメンズクラブ

事務局　〒410-0022沼津市大岡下石田1428－1　沼津YMCAセンター内

2017年 1 月　THE Y'S MEN'S CLUB OF NUMAZU

国 際 会 長　主題　Joan Wilson （カナダ）　“ Our Future Begins Today.「私たちの未来は、今日より始まる」
アジア会長　主題　Tung Ming Hsiao （台湾）“Respect Y’s Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事主題　利根川　恵子（川越）　“For the Future, Act Today!” 「明日に向かって、今日動こう」
富士山部長　主題　増田　隆 （富士クラブ）「富士山のように大きな心で奉仕をしよう」
クラブ会長　主題　渡邉　実帆　「温故知新　そして躍動」

今月の聖句

太陽の下、人は労苦するが、すべての労苦も何になろう。
一代過ぎればまた一代が起こり　永遠に耐えるのは大地。
日は昇り、日は沈みあえぎ戻り、また昇る。
コヘレトの言葉（伝道の書）　1章3～5節

↑東山荘黙想館からの富士山

三クラブ合同１月例会

（沼津・三島・御殿場）

１月１０日（火）１８：３０～
場所：ニューウエルサンピア沼津
司会：大村貴之Y’s

<プ　ロ　グ　ラ　ム>

開会点鐘	３クラブ会長
開会の言葉	三島クラブ　岡田会長
ワイズ信条＆ソング	沼津　長谷川Y’s
会長挨拶	３クラブ会長
ゲストビジター紹介	沼津クラブ　渡邉会長
富士山部長　挨拶	富士山部　増田隆部長
食前の感謝	沼津クラブ　相磯Y’s
卓　話	杉山　喜徳様
誕生日・結婚祝い	
出席率・スマイル報告	各クラブ担当委員会
閉会の言葉	御殿場クラブ　前原会長
閉会点鐘	３クラブ会長

January

♪ HAPPY　BIRTHDAY ♪

1月　5日　相磯和彦さん
1月27日　曳田 久子さん

♪Happy Wedding Anniversary♪

1月15日　長谷川等Y's･芙紗子さん

卓話者紹介　杉山喜徳様

㈱エフエムみしま･かんなみ代表取締役

株式会社エフエムみしま･かんなみは、愛称「VOICE-CUE（ボイスキュー）で知られる三島市にあるコミュニティFM局です。1997年に県内では3局目、県東部では初のコミュニティFM局として開局しました。20年目を迎えるボイスキューの紹介、ラジオというメディアの魅力等についての興味深いお話が伺えるのではないかと思います。

理事メッセージ　　2016～2017年度　東日本区理事通信(1月3日発行)より

あいさつ　　東日本区　利根川恵子理事

新年おめでとうございます。みなさまにとりまして2017年が幸多き年となりますようお祈り申し上げます。さて、今期も半分が過ぎました。理事として設定いたしました初期の目標に向けて、後半も全力で精進してまいります。各部長、各クラブ会長も、それぞれの目標達成に向けて、最後まであきらめることなくどうぞ全力をつくしてください。私の主題である『明日に向かって、今日動こう』を常に実践していただきますよう、再度お願い致します。

ところで2017年は丙酉(ひのえとり)の年で、火の陰(丁)と燃えない金属(酉)という相反する年であり、何かと矛盾が生ずる可能性がある年だそうです。円満に物事が進みがたい一年にあっても、ワイズメンのように、夢と希望を持って目標に向かうことは必ずや報われると信じます。みなさま、今年もどうぞ宜しくお願い致します。

新年のご挨拶　　会長　渡邊　実帆

新年明けましておめでとうございます。我がクラブは1967年11月にチャーターナイトを迎え、50歳となります。私も沼津クラブよりもう少し年取っていますが、あっという間にこんな年になってしまったことに今更ですが、びっくりしています。毎日の早いこと早いこと、忙しすぎるから早いのか、早いから忙しいのか、「卵とニワトリ」どちらが先か状態で、あっという間に今日に至っております。皆さんはいかがでしょうか。今年はトリ年、希望に満ちて羽ばたく年なのかと思い、色々調べてみましたら、残念ながら「停滞する」「不安定」「混乱」などだそうです。でもその中のひとつに『**苦労して生まれてくるもの(産みの苦しみ)からの未来への希望や幸せも垣間見える**』ということが書いてありましたので、これに期待したいと思います。

昨年11月23日には50周年記念事業として「外国人のための日本語スピーチコンテスト」を開催し、2月18日(土)は50周年記念例会を控えております。少し先ですが、2018年6月には「第21回東日本区大会」と大きな大きな行事に手を挙げました。これは栗本次期理事の集大成ともいえる大きな行事になります。今は手探りで進んでいる状況ですが、クラブメンバーみんなが目標に向かって一丸となって進むしかありません。本年もひたすら前向きに参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

12月卓話報告

12月の例会は沼津市保健センターにご勤務されている杉谷美砂さんに、沼津市が取り組んでいる『マミーズほっとステーションぬまづ』のお話を伺いました。『マミーズほっとステーションぬまづ』は昨年5月に開設され、妊娠、出産、子育てのワンストップ相談窓口として母子保健コーディネーターが新米ママさんの相談を受けて色々な支援を紹介する「子育て」の心強い味方です。新米ママさんの家事支援や育児支援、パパとママの教室や赤ちゃんとママが一緒に出かけて遊べるスペースなども市内に多く設置してあるのだそうです。最近ではイクメン(育メン)と言う言葉も流行し、育児休暇をしっかり取るお父さんもいらっしゃるとか、、、ワイズのご高齢の？メンバーの中からは父親の育児休暇に批判的な意見も出ましたが、時代が変わってきている今、市がこういった取り組みをしている事にとても感心いたしました。

私は市内に住んでいながらこういった市の取り組みを知らなかったことを恥ずかしく思う一方、市がもう少し色々な方法で広く宣伝したほうが良いような気がしました。母子手帳を発行する際には市の方で案内をしているのでしょうが、小さい子のいない家や年寄りだけの家庭は興味がなく、知らないのだと思いました。広報をしっかり読んで市の事をもっと知らなければならないと反省いたしました。

記事　渡邊実帆

第37回東山荘クラブ例会

2017年1月2日、東山荘にて第37回東山荘クラブ新年例会が開催されました。東山荘クラブは、1980年にノンチャータークラブとして、東・西のワイズメンが集まり設立いたしました。チャーターまでには、数年かかりましたが、年末年始(12月30日～1月4日)を東山荘で滞在しているワイズメンを中心にお互いの交流を、ワイズメンズクラブの活動を他の滞在者にも知っていただこうとの主旨で設立されました。設立携わったワイズメンは、鶴見典男、庄司征彦、小峰理考鈴木謙介、岡本尚男ワイズメン等でした。

今年の参加者は、東・西から20名のワイズメンが集いました。個々のクラブ近況報告で、沼津クラブ50周年、翌年の区大会をアピールさせていただきました。次回、38回例会は、2018年1月2日、東山荘で開催の予定です。　　記事　長谷川　等

2017年在京ワイズメンズクラブ新年会に参加して

1月7日(土)東京YMCA山手センターにおいて、在京ワイズメンズクラブ新年例会が、東京たんぽぽYサービスクラブホストの元開催されました。他部からの参加者(北東部、あずさ部、富士山部)もあり、総勢126名でした。富士山部からは、次期理事栗本さんと私の2人だけでした。沼津クラブの50周年アピールを行ってきました。利根川理事、東京クラブ会長さん他、多くの方々から出席の返事をいただきました。我がクラブ50周年例会に当日ご出席できない方々からは「他の行事と重なり、参加することが出ず申し訳ない。渡邉会長、泉実行委員長にくれぐれもよろしくお伝えください」との伝言をいただき、盛会を祈るとのことでした。

出席＆記事　長谷川　等

＜50年の思い出⑥＞　　中田　成　　チャータメンバー・功労会員

「青木君と韓国大会に参加」

国際の申込に1ヶ月も遅れての参加なので航空券は取れず、寝台列車で下関へ行き、翌日夕方関釜連絡船に乗る。連絡船で韓国へ行くワイズは少ないと思うよ。面白い経験だった。船は4時間程で大きな機関を止めて静かになり、船内の照明は僅かに暗くなる。目の前の釜山の街の明かりが美しかった。翌朝、黄色い小旗をマストに付けたモーターボートで税関と検疫の役人たちが、船内でパスポートを手に列を作る船客のチェックに来る。その間、船は静かに釜山の埠頭に接岸して早い人の上陸が始まる。上陸した乗客は近くの釜山駅を目指す。青木君と歩く途中でサンドウィッチを求め、食べながら駅へ、もうすでに私の嫌いな強いニンニク臭のものを食べてしまった。しかしこれは予防注射みたいなもので、一口食べれば以後嫌だったニンニク臭は全く感じなくなってしまうものらしい。

釜山駅には特急が待っていた。時刻表では3時間で太田(たいでん)に着くとあったが、途中の駅からの団体は黄色いチョッキを着たワイズばかり。車内で日本の二人のワイズを見つけた韓国のワイズは大騒ぎだった。どの駅でも停車すると乗るのはワイズばかり、バナーを持った黄色のジャンパーの一団もいる。韓国人は光沢のある黄色が好きだ。小さいビニール袋を押し付けて食べろと勧めるワイズもあった。「連絡船で来たって？それは大変だ」などと、大騒ぎの中で太田に着いた。韓国語の予備知識がない我々は英語交じりの日本語しかできない。駅頭では我々の名前を書いた紙をさげて待つワイズの車に案内された。黒いジープ型の高級車は珍しく、二人はキョロキョロして見回したものだ。約1時間で扶余(ぷよ)市。会場は熱海のような大きな温泉ホテルだった。

この大会の為に「日本のワイズが舞台でうたおう」と韓国の歌のテープがあらかじめ日本区から参加者に送られてきていたが、会場でステージに上がったのは自分とわずか数人、2番まで歌ったらこれは受けた。めちゃ受けだった。「ナエ―サールドン」で始まるこの歌は日本の歌手がテレビで歌ったことがあるとか。　　次号に続く

今後のクラブ・富士山部の予定

1月15日(日)第2回富士山部・役員会評議会
樟泉閣(富士市)　13:00～
1月16日(月)1月役員会　沼津センター
2月4日(土)～5日(日)東西ワイズ交流会
YMCA東山荘
2月13日(月)2月役員会　沼津センター

2月18日(土)50周年記念例会
場所:ニューウエルサンピア沼津

受付　10:30～
記念式典　11:00～
記念講演　13:00～15:00

熱海YMCA便り

理事・運営委員会　新年懇親会
1月12日(木)18:00～20:00
場所:熱海YMCAセンター

私の旅物語④海外編

IBC DBC副委員長　平野正文

1989年の3月以来、「2度目のシンガポール」を私が訪れたのは昨年(2016年)の8月です。前回はマーライオンと美しい国という印象だけが残った国ですが、現在のシンガポールは日本以上の進化を遂げ、ただ美しいだけではない大変魅力ある国家に変貌していましたので、その一部を紹介させてもらいます。

日本(成田)から約7時間(直行便)で玄関口のチャンギ国際空港に到着。一年中、蒸し暑い国ですが一歩町中の室内に入るとどこでも快適な空間が用意されていますが、シンガポール名物の厳しい罰則は公共の場所では例外がありません。駅構内・電車内はもちろんすべて禁煙。電車内ではガムはもちろん、飲食やドリアンの持ち込みは禁止で、規則に違反すると多額の罰金の対象となります。今回は安くて便利な市内をめぐる電車(MRT)を何度も乗りましたが、駅構内・電車の中の綺麗さは日本とは比べものになりません。誰でもごみを捨てる気にならないのは普通の感覚だと思います。市内の中心街にホテルがありましたので、何度も様々な通りを歩いてみましたが、ごみ一つ落ちていない様子には圧倒されました。　続く

ドライバーのつぶやき　No.19　　泉　文雄

明けましておめでとう御座います。今年も宜しくお願い致します。50周年記念例会が2月18日(土曜日)が迫って来ています。実行委員長としてはただただ気が焦るばかり、渡邉会長と長谷川副会長におんぶに抱っこ、申し訳ありません。

12月13日(火)沼津クラブのゴルフコンペを開催させて頂きました。沼津クラブコンペと言っても我がクラブは2名だけ。毎回他クラブの皆様に参加して頂き5組(20名)のコンペをさせて頂いております。今回の優勝者は京都トップス河原君、確か前々回の優勝も京都トップスクラブの牧野君でした。京都トップスクラブ2勝です。東京むかで吉田ワイズ、東京サンライズ長津ワイズ、京都トップス河原ワイズと前日の夕食会、楽しい時間を過ごさせて頂きました。ゴフルコンペに参加して頂いた皆様(富士クラブ・富士宮クラブ・伊東クラブ・御殿場クラブ・熱海クラブ・東京むかで・東京サンライズ・京都トップス・その他友人)に感謝致します。次回5月頃に計画したいと思います、宜しくお願い致します。年末・年始とても良い陽気で、久しぶりに家族とのんびり過ごしたお正月でした。

在　籍　者	17　名	スマイル	¥　12,000
出　席　者	9　名	スマイル累計	¥　78,500
ゲスト・ビジター	2　名	BF現金	¥　0
メイキャップ	0　名	YMCA基金	¥　0
功労会員	3　名	出　席　率	64%

編集後記：　明けましておめでとうございます。皆様、希望に満ち溢れた新年をお迎えかと思います。今年も宜しくお願い致します。昨年12月から3月までインビテーションキャンペーン(EMC)をやっています。多くの友人を仲間に迎え、楽しいワイズライフを送れたら自分自身も楽しいですよね。頑張りましょう。